

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成 31 年 月 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」 豊橋校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか。	○			法令で必要とされている配置数に加え、指導員を1名配置（常勤換算による算定）しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			視覚的にわかりやすい工夫をするなど、障害特性に適した環境づくりを行っています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			半年に一度、教室での目標設定を行い各自、担当を決めて、実施しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様への満足度調査を実施し、業務改善に繋がっています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当社ホームページにて公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			現在は利用者、社内の2者評価を取っています。今後、必要に応じて実施を検討していきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			定期的に研修を行っています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			計画期間ごとにアセスメントを取ったうえで個別支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			期間ごとにアセスメントを取ったうえで、支援計画を作成しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			子供たちの事例を、共有、議論する検討会を開催しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			効果的に楽しく学べ、自発的に適切な行動がとりやすいような指導環境を作っています。

⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期目標、短期目標を設定した、支援計画を作成しています。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			通常は個別療育ですが、集団指導も月に数回実施しています。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼を日次で実施し、職員間での情報共有を行っています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援の改善点などを話し合い情報を共有しています。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎回、指導記録を取っています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			計画期間ごとにモニタリングを実施しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			アセスメントをもとに長期目標、短期目標を設定した、個別支援計画を作成しています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			会議には児童発達支援管理責任者と担当のスタッフ1名程度が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校とは密な連絡が取れるような体制を整えています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			現在まで該当者はいません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			連絡票を用いて、情報提供できる体制を整えています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		現在まで該当者はいません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			常に連絡が取りやすい体制を整えています。
㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現在は実施していませんが、必要性があれば、支援計画に位置付けたうえで実施していきます。	

連携	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		積極的に参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		毎回の支援終了後に保護者へ伝えていきます。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		支援後に家庭での対応方法についてアドバイスしています。又、ペアレントトレーニングについても情報を提供しています。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		運営規定、利用者負担額などについては契約時に丁寧に説明しています。支援の内容については個別支援計画提示、面談時に説明しています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		常に支援後に相談に応じています。年に数回のイベント時にも保護者同士の会も開催しています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		年に数回の保護者同士の会を開いています。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		事務所に受付者・解決者を選任するなどして苦情受付体制を整えています。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		教室内に活動内容やイベントの案内などを掲示しています。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報に記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		お子様、保護者様の状態に応じて、視角低情報などを活用しています。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		希望に応じ、指導の公開や教室の開放時間を設けます。
非常時	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		マニュアルを作成し、研修を実施しています。

等 の 対 応	㉞	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		月1回の避難訓練をしています。
	㉟	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		マニュアルを作成し、研修を実施しています。
	㊱	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		マニュアルを作成し、研修を実施しています。保護者様へは契約時に説明しています。
	㊲	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		契約時にアレルギーの有無を確認しています。
	㊳	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハットの報告書を作成、管理をして指導員全体で共有しています。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：平成 31年 月 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」豊橋校 保護者等数（児童数） 8名 回収数 8名 割合 100 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8			安全に活動できるように配慮しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	8			児童指導員・心理士等適切に配置しています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8			視覚的にわかりやすい工夫をしています。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	8			今後もしっかり取り組んでいきます。
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	7	1		多様なイベントを定期的に催しています。
保護者への説明等	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1		7	現時点での機会の設定はしていませんが、少しずつ交流の機会を作っていくようにしたいと思っています。
	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8			契約時にわかりやすい説明を心がけています。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7	1		支援後には必ず保護者に支援内容を知らせ保護者からも状況を聞くようにしています。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	1		希望があった場合、必ず、面談の場を設けるようにしています。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	1		定期的に保護者同士の懇親会を実施しています。個別
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			保護者からの苦情、質問等は常に迅速に対応できる体制を整えています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8			情報を共有できる体制を整えています。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8			定期的にお便りを作成しています。今後も継続していきます。

	⑭	個人情報に十分注意しているか	8		常に十分な配慮をしています。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	1	マニュアルを作成し、研修を実施しています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	1	月に一度、0の防災訓練を実施しています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	8		楽しみになるような支援ができるように努めています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	8		保護者の要望に添えるような支援を心がけています。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。